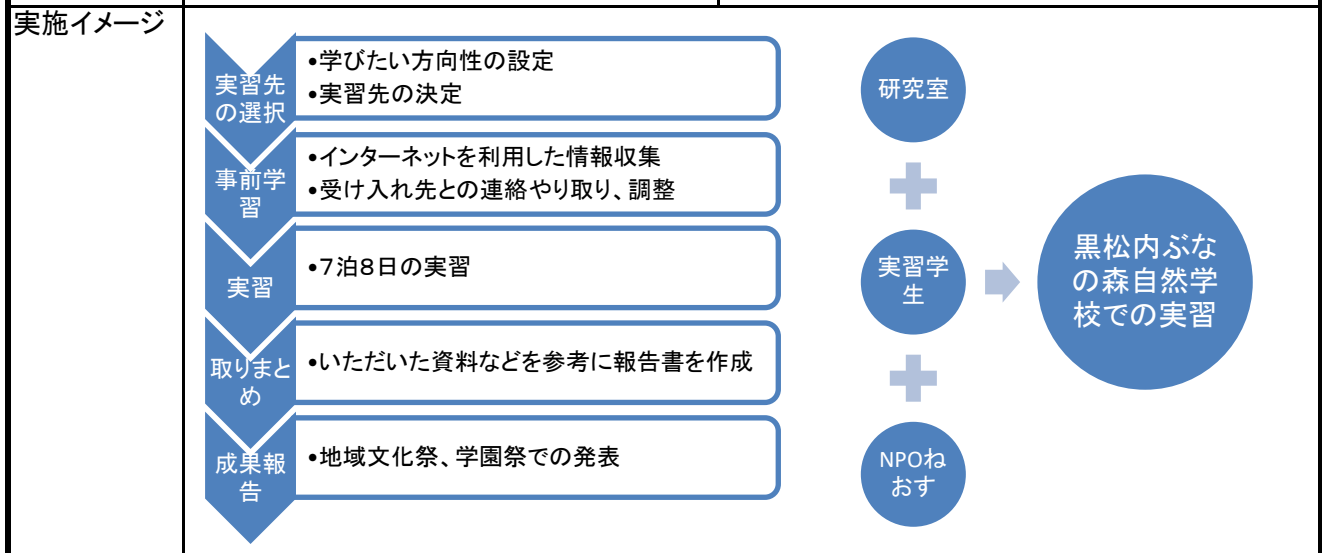


実習先	黒松内ぶなの森自然学校(北海道黒松内町)28年度
目的・テーマ	大自然の中で地域との学びを結ぶ勇者たち—北海道・黒松内ぶなの森自然学校でのスタッフとの出会いと経験から—
目的・概要	受講学生・実習先の問題意識・背景・目的等 学童期における学校教育以外での教育というものに興味あり、特に自然を利用した学習活動に非常に関心があった。一歩外に出て、自分の目で見て、体験することによって本来教えようとしていたもの以上のものを、子ども達は学ぶのではないか、その手法や運営について理解を深める。
	概要 7泊8日の日程で、北海道黒松内ぶなの森自然学校に泊まり込みで施設運営やイベント、学習活動プログラムに携わることを通じて、子ども達への、自然体験を通じた学校外での学びや教えるための手段、自然体験学習の重要性などを運営スタッフの立場から学ぶ。またブナの森自然学校と連携する地域イベントにも参加し、コミュニティの文化・伝統にも触れた。
分野	教育・子育て・環境・まちづくり
形態・期間・人数	短期集中・8日間/人数(1)人
方法	講義・見学・観察・参加・体験・ボランティア・AL・SL
プログラム	(事前) 1 過年度実習報告や生涯学習概論を踏まえた論点取りまとめとディスカッション 2 施設調査・準備活動 ・ホームページの閲覧による基本情報の収集(廃校舎を利用した自然学校、地域との関連性等) ・子ども達を対象にしたイベントがほぼ毎月の頻度で行われている実態等の確認。 ・担当教員や施設職員を通じたSNSを利用した情報収集。最新の動向を把握し、地域や参加者、子どもたちの様子を把握した。 以上を踏まえて、施設スタッフとして子どもや地域への関わり方についてイメージを形成を行った。
	(事中) 自然学校のスタッフの方々に同行して、仕事のお手伝いをしたり、聞き取り調査などを実施。また、地元の方々とも話す機会があったので、様々なお話を聞かせていただいた。  1日目： 現地入り・スタッフの方々と交流会 2日目： 近隣地域にあるNPO団体訪問 3日目： 小学校自然体験学習の補助① 4日目： AM 小学校自然体験学習の補助② PM 近隣地区お祭りの前夜祭補助 5日目： 近隣地区お祭りの参加・補助 6日目： 自然学校主催市場のチラシ配布 7日目： 近隣地区市場への参加・補助 8日目： AM 自然学校主催市場の補助 PM 帰宅
	(事後) 1 展示・発表 豊島区生涯学習施設「みらい館大明」の文化祭及び大正大学鴨台祭での実習中間報告とプレゼンテーション。 2 レポートの取りまとめ 小学校自然体験学習サポートを通して見えたスタッフ能力、地域お祭りにおける住民のつながりの深さ、自然学校と地域の人々との信頼関係、コミュニケーションの場づくりの重要性といった観点からレポートをまとめた。特に運営スタッフのコーディネート、ファシリテーション能力や、住民同士の絆づくりへの寄与、コミュニケーションの場の設定という機能について考察と理解を深めた。
方法論上の特記事項	研究室でかねてより調査や研究連携のあった団体において実施。先方の取組に他のスタッフと共に協働し設備提供を受けると共に、研究室調査活動の一環としても位置付けることで、遠隔地でありながらも、予算規模内での実施が実現した。

成果	(学生)	(表、グラフ、数値など定量的成果)
	<p>体験学習の補助を通して、子ども達に自然をわかりやすく伝えることの難しさと伝え方の工夫について知る事ができた。</p> <p>地域活動への参加から、地域住民との信頼関係の築き方や繋がりの深さを知る事ができ、さらに、行事を続けていくには住民同士の信頼関係が大切であることがわかった。</p> <p>実習全体を通して、自然と触れあうことやコミュニケーションの場の大切さを学べた。</p>	
	(受入先)	
	(その他、地域住民、連携先等)	



**実施主体関係情報**

北海道ぶなの森自然学校 <http://www.buna-cross.org/>      NPOねおす 共育ファンド  
 大正大学出川真也研究室 <https://degawaken.com/>